

建物要件書

建 物 敷 地 等 概 要		
建設施設名		飯田警察署平谷村駐在所
土地	所在地	下伊那郡平谷村352-1(631m ²)
	地籍	の一部 約500m ² 地目:田(村有地) 借地
法的規制等	都市計画区域	都市計画区域外
	用途地域	—
	防火地域	—
	容積・建ぺい率	—
災害関係	浸水予想	該当なし
	土砂災害警戒区域	該当なし
	埋蔵文化財	埋蔵文化財包蔵地外
敷地状況	盛土の要否	不要
	土留の要否	不要(建築位置により検討)
	障害物の有無	あり(低木・街灯)
		南西面高低差あり(現況法面)
	敷地調査	要(敷地測量、地盤調査) 道路部分の分筆なし
接道状況	北東、北西2面:村道(調査必要) 北東道路歩道あり	
設備状況	地形	不整形
	電力	北東側前面道路電柱から引込み
	電話	北東側前面道路電柱から引込み
	水道	北西側道路向かい飲食店前本管(制水弁)より延長し引込み
	下水道	北西側道路本管より新規引き込み
	し尿浄化槽	—
	ガス	LPガス
その他	勤務人員等	常時勤務:1名 パトカー:1台、バイク:1台、自転車:1台
	摘要	現在、北西側飲食店が駐車場として使用中(無償)退去予定

設 計 諸 要 件 等			
建物予定規模等		駐在所 W2F 約140m ² 車庫・倉庫含む (庁舎60m ² 、宿舎80m ² 程度) 原則として宿舎は2階に計画すること	
所要室	風除室	5m ² 程度	
	受付ホール	カウンター設置(車椅子用併設、自在扉、県産材利用、遮蔽版)	
	事務室	常時1名の執務スペース 書類保管スペースの確保 敷地入口及びメイン道路の視認性の確保 日照への配慮	
	コミュニティールーム(相談室)	広さの配慮 ミニキッチン設置 プライバシー保護への配慮	
	トイレ	(庁舎側)来訪者兼職員用(バリアフリー対応)1ヶ所、(宿舎側)1ヶ所	
	休憩室	広さの配慮	
	車庫・倉庫	パトカー1台、バイク1台、自転車1台程度収納可能なスペース 車両の出入りを考慮(庁舎から車庫、車庫から道路、困障等) 別棟、既製品とすることも可能。ただし、カーポートタイプは除く	
	玄関	3m ² 程度	
	洗面所、浴室	洗面化粧台設置 ユニットバス設置	
	和室、洋室	いずれも6~8畳(10~15m ²)程度 最低1室は和室 収納の設置	
	キッチン、リビング	14畳(25m ²)程度 IHコンロ(ビルトイン式不可)	
	物置	5m ² 程度 既製品でも可	
	所要設備	電灯設備	照明器具、非常用照明器具、誘導灯、誘導標式、コンセント
		構内情報設備	情報ネットワーク回線、通信機器
構内交換設備		電話、緊急通報装置、テレビ共同受信設備	
誘導支援設備		モニター付きインターホン	
防犯設備		監視カメラ設備、警報ベル	
警察無線設備		無線用アンテナマスト	
空調設備		パッケージエアコン、パネルヒーター、換気設備、給気口	
衛生設備		トイレ、洗面化粧台	
給排水設備		トイレ、風呂、キッチン、洗面所、足洗い場、給水メーター	
消火設備		法的に必要な消火設備を設置	
給湯設備		電気等適切な機器を選定する	
調理設備		電気等協議により機器を選定する	
外構	構内舗装	原則、アスファルト舗装及び砕石敷とする	
	来訪者駐車場	3台程度(うち1台は車椅子使用者用) とし、白線により分けを行う	
	職員用駐車スペース	職員用2台程度	
	困障	フェンスH=900程度を接道面を除く敷地全周に設置 目隠し設置	
	植栽	個別検討	
	雨水排水処理	宅地内処理を原則とする	
	外灯	既存の街灯使用で検討。不足の場合は出入口付近に設置	
その他	屋外の足洗い場を設置する 北西側法面		
その他配慮事項	『ZEB』・『ZEH』仕様(BELS認証取得)、C値(1.0以下)の確保、HEMS、ユニバーサルデザイン、防災・地震対策、防犯対策、アフターコロナ対策、EV車用電源設備、雨水貯留タンク(200L)		